

【実務経験証明書記載例 1 4】(第 2 種電気工事士養成校に所属) - (教員として電気工事の実習を担当)

実 務 経 験 証 明 書

ふりがな	やまだ たろう		生年 月日	昭和 平成 40年 8月 31日
氏 名	山田 太郎			
現 住 所	〒 166-0000 東京都杉並区〇〇町1-2-3		TEL 03-3333-1234	
現在の勤務先	名 称	学校法人〇〇〇学校		
	所在地	〒 150-0000 TEL 03-5555-1111 東京都渋谷区〇〇町4-5-6		

実 務 経 験 の 期 間 及 び 内 容

所属部署及び役職名	期 間	職 務 の 内 容
学校法人〇〇〇学校 電気工事科	平成 8 年 4 月 1 日	(旧電気工事士免状 昭和 61 年 11 月 25 日取得) (関東工科大学 昭和 63 年 3 月卒業) (第 3 種電気主任技術者免状 平成元年 10 月 23 日取得) (職業訓練指導員免許(電気工事科) 平成 7 年 3 月 25 日取得) 左記の期間、電気工事士法第 4 条第 4 項第 2 号に基づく 養成施設(左記の学校)の教員として、電気工事の実習を 担当した。 当該実習の内容は、電気工事士法施行規則第 3 条に定め られている内容を満たすものであり、その授業時間数は次 とおりである。 (平成 5 年度~平成 10 年度) 42 週×6 時間×5 年=1260 時間 年間実習時間数の内訳については、別添のとおりである。
	平成 13 年 3 月 31 日	
	5 年 0 月	

職業訓練指導員の免許職種は「電気工事科」及び、平成 5 年 3 月 31 日までに免許の交付を受けている「電気科」のみが対象です。

を有することを証明します。

平成〇〇年〇〇月〇〇日
 所在地 東京都渋谷区〇〇町 4-5-6
 法人名 学校法人〇〇〇学校
(法人以外の場合にあっては事業所名)
 代表者の役職と氏名 理事長(又は学校長) 鈴木 一郎
(法人以外の場合にあっては任命権者等の氏名)



理事長印

* 別添の年間実習時間数の内訳書を実務経験証明書に添付して下さい。

なお、内訳書は次の例を参考に経験年数分作成願います。

平成〇年度 第二種電気工事士養成課程の年間実習時間数

(養成施設 〇〇〇学校)

科 目	実 習 内 容	時 間 数
電気工事实習	1 電線の接続	時間
	2 配線工事	時間
	3 電気機器及び配線器具の設置	時間
	4 電気工事材料及び工具の使用方法	時間
	5 コード及びキャプタイヤケーブルの接続	時間
	6 接地工事	時間
	7 電流、電圧、電力及び電気抵抗の測定	時間
	8 一般用電気工作物の検査	時間
	9 一般用電気工作物の故障個所の修理	時間
	合 計 (年間授業時間数)	時間